

5/1~5/31

消費者月間統一テーマ

デジタル時代に求められる消費者力とは

デジタル化や AI 等の技術が急速に進展し、そのスピードがかつてなく速くなる中で、わたしたち消費者を取り巻く取引やサービス、コミュニケーションも急速に変化し、利便性が増す一方、リスクも多様化しています。

そうしたデジタル時代において、わたしたちが安全・安心かつ豊かな消費生活を送るために、今、求められる「消費者力」とはどのようなものでしょうか。

自立した消費者としてデジタル時代の消費生活を楽しむため、求められる「消費者力」とは何かを考え、高める機会としましょう。



サービスの仕組みやリスクへの理解、情報に対する批判的思考力、適切に情報を収集・発信する力が大切！！

今だけのチャンス!!
ブランドバッグ
70%OFF



ずっと欲しかったあのブランドバッグが『70%OFF』です。
あなたは購入しますか？

即購入は避けて一度よく考えてみましょう！

- ・物価が高騰しているのに安くなるのは不自然ではないか。
- ・実は偽物なのではないか。
- ・正規の販売なのか。

デジタル時代での消費生活に大切な3つの基本！ 「気づく・断る・相談する」

「気づく」



「偽物ではないか」「誤った情報ではないか」など、疑う目を持ちましょう。

「断る」



不要な時ははっきり断りましょう。
「大丈夫です。」「いいです。」などあいまいな返事はダメ！

「相談する」



ひとりで悩まず家族や周りの人に相談しましょう。

契約トラブルや、商品事故などで困ったときは、消費生活総合センター(042-775-1770)に相談ください。